

地域の絆で  
王寺を変える！

# 王寺未来ビジョン

## ① 役場を変える！

まずはトップが身を切る

### 町長の給与を40%カット！

※行政職は定数221名のところ145名に抑制済、  
議会は報酬を約4%カットと定数削減を実施済。

公務員組織の意識を変える

前例がない、担当でない、予算がない、国の仕事だから  
できない。そんな従来の意識を変える。

役場を「経営」する

- 行政経営戦略会議を設置する
- 行政評価システムをつくる
- 町長談話会とタウンミーティングを定期的に行う
- 町の不要財産を積極的に整理する
- 「公共料金適正化検討会議」を創設する
- 王寺町「省エネビジョン」を積極的に実施する
- 今以上に検索しやすいシステムを構築し、情報公開を徹底する
- 行政契約・入札の透明性、情報の透明性を高める制度をつくる

お任せか？

それとも

自立か？

役人目線か？

それとも

住民目線か？

しがらみを  
続けるか？

それとも

新しい力で  
変えるか？

## ② 子育て王寺町に変える！

子どもは地域の宝。幸福感あふれる教育環境を創る

- 王寺町教育振興基本計画を策定し、地域特性に基づく教育を実施する
- 英会話能力を義務教育で向上できる環境を創る
- 小中一貫教育でバランスのとれた教育をめざす
- 子どもの心の成長のため、地域と優しく結ばれる 社会教育と学校教育の融合

## ③ 大切な福祉を守る！

安心と実効性を高める

- 児童福祉、障害者福祉、高齢者福祉、社会福祉のための  
(仮称) 福祉施策検討会議を創設する

健康寿命をのばし、あたたかい地域を創る

- 王寺町「Get元気21」をさらに充実させる
- ボランティアチケット制度で、社会参画による収入と  
地域の絆づくりを連動させる

医療の安心を創る

- 県立三室病院の診療内容の充実をはかり、救命センターを  
積極的に県と推進
- 「ホームドクター制度」と電子カルテの共有を検討する
- 高度医療との連携をめざした地域医療連携制度の確立

## ④ 新しい王寺に変える！

絆を深めるまちづくり

- 小学校区ごとで「絆フェスタ」を始動
- 住民、地域店舗、地元の学校、各種団体、  
行政で一体となる「統合絆フェスタ」を実行

地の利を活かしたまちづくり

- 王寺駅周辺事業の見直しで、付加価値と利便性を高める
- 畠田駅周辺と国道168号沿道関連整備、既存宅地の有効利用
- 超高齢化社会を念頭に公共交通整備と公共施設のバリアフリー化